

OVER TIME®

22V HD LCD TV

22V型 ハイビジョン液晶テレビ OT-FHT220TE

取扱説明書〈保証書〉



このたびは本製品をお買上げいただきまして、まことにありがとうございます。
ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みいただき、内容を十分理解されたうえで
正しくお使いください。
お読みになった後は、いつでも取り出せる所に大切に保管してください。

- 保証書に、販売店名、お買い上げ日などが記入されていることを必ずお確かめください。
- この取扱説明書は大切に保管し、必要なときにお読みください。
- デザインおよび仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。
- 本書に記載の社名および製品名は各社の商標または登録商標です。
- 本製品は日本国内専用です。 For use in Japan only.
- 発行元の許可なく本書の内容を複写、転写することを禁止します。

MADE IN CHINA

はじめに

設置の手順

製品構成を確認します。

(1 ページ)



本取扱説明書に書かれている「安全上のご注意」、「使用上のお願い」、「各部のなまえ」をよく読みます。

(1 ~ 12 ページ)



準備を行います。

(17~21ページ)



本製品の電源をオンにします。

(18 ページ)

製品構成の確認

パッケージの中に下記のものがすべて入っているかご確認ください。

- | | |
|-------------------------|----|
| ● 製品本体 | 1台 |
| ● リモコン(動作確認用電池取り付け済) | 1個 |
| ● ACアダプタ | 1個 |
| ● 地上デジタル専用mini B-CASカード | 1枚 |
| ● 取扱説明書 保証書(本書) | 1部 |

- 付属のリモコン用電池はテスト用のため、寿命が短い場合があります。

目次

はじめに	1
設置の手順	1
製品構成の確認	1
安全上のご注意	3
安全に正しくご使用いただくために	3~10
使用上のお願い	11
末永くお使いいただくために	11~12
著作権について	12
スタンドの取り付け	13
各部のなまえ	14
各部名称	14~16
準備	17
AC アダプタ接続	17
リモコンを準備する	18
電源操作	18
動作モードを切り替える	19
接続方法	20~21
テレビ視聴（地上デジタル放送とワンセグ放送）	22
視聴準備	22~25
地上デジタル放送 / ワンセグ放送を視聴する	26~30
地上デジタル放送 / ワンセグ放送を録画する	31~39
メディアプレイヤーを使用する	40
使用できる外部メモリー	40
外部メモリーを取り付ける	40
外部メモリー内のファイルを再生する	41~45
ヘッドホンを使用する	46
本体設定	47
TV 設定メニューの操作	47
本体設定メニューの操作	48~50
トラブルシューティング	51
故障かな？と思ったら	51~53
その他	54
仕様	54
アフターサービスについて	55
保証書	56

安全上のご注意

※必ずお守りください。

安全に正しくご使用いただくために

製品を安全に正しくお使いいただき、人の被害やものの損害を未然に防ぐための重要な内容を記載しています。

次の内容をよく理解してから本文をお読みになり、注意事項をお守りください。

表示の説明



この表示の注意事項を守らないと、特に、死亡したり、重症を負うおそれがあります。



この表示の注意事項を守らないと、死亡したり、重症を負うおそれがあります。



この表示の注意事項を守らないと、ケガをしたり、ものに損害を与えるおそれがあります。

なお、この表示の注意事項や、ここに示していない本文中の注意事項でも、状況によっては、死亡したり、重症を負うおそれがあります。必ず、ここに示す安全上のご注意をお守りください。

絵表示の例

行為を禁止する絵表示



禁止

この絵表示は、行為を禁止する内容を示しています。

(左図の場合、「禁止」を示しています。)

注意をうながす絵表示



注意

この絵表示は、注意をうながす内容を示しています。

(左図の場合、「注意」を示しています。)

行為を指示する絵表示



コンセントから
プラグを抜く

この絵表示は、行為を指示する内容を示しています。

(左図の場合、「コンセントからプラグを抜く」を示しています。)

安全上のご注意

※必ずお守りください。



危険

異常が発生した場合



煙が出たら、すぐに電源スイッチを切り、ACアダプタのプラグをコンセントから抜いてください。

コンセントから
プラグを抜く

そのまま使用すると火災やケガ、やけどの危険がありますので、煙が出なくなったことをご確認の上、ご購入店、または弊社お客様サポートセンターへご連絡ください。



発熱したら、すぐに電源スイッチを切り、ACアダプタのプラグをコンセントから抜いてください。

コンセントから
プラグを抜く

そのまま使用すると火災やケガ、やけどの危険がありますので、発熱がなくなったことをご確認の上、ご購入店、または弊社お客様サポートセンターへご連絡ください。



異臭がしたら、すぐに電源スイッチを切り、ACアダプタのプラグをコンセントから抜いてください。

コンセントから
プラグを抜く

そのまま使用すると火災やケガ、やけどの危険がありますので、異臭がなくなったことをご確認の上、ご購入店、または弊社お客様サポートセンターへご連絡ください。



異音がしたら、すぐに電源スイッチを切り、ACアダプタのプラグをコンセントから抜いてください。

コンセントから
プラグを抜く

そのまま使用すると火災やケガの危険がありますので、異音がなくなったことをご確認の上、ご購入店、または弊社お客様サポートセンターへご連絡ください。



使用中、落下や衝撃により破損したら、すぐに電源スイッチを切り、ACアダプタのプラグをコンセントから抜いてください。

コンセントから
プラグを抜く

そのまま使用すると火災やケガの危険がありますので、ご購入店、または弊社お客様サポートセンターへご連絡ください。



水や異物が内部に入ったら、すぐに電源スイッチを切り、ACアダプタのプラグをコンセントから抜いてください。

コンセントから
プラグを抜く

そのまま使用すると火災やケガの危険がありますので、ご購入店、または弊社お客様サポートセンターへご連絡ください。

※地震や津波、地すべりなどの災害が発生するおそれがある場合、まずは、身の安全を確保してください。

安全上のご注意

※必ずお守りください。



警告

使用について



禁止

AC アダプタは、必ず付属の専用品を使用してください。

火災や感電の危険があります。



禁止

AC アダプタは、水のかかる場所で使用しないでください。

火災や感電の危険があります。



禁止

落下や衝撃により破損したら、使用しないでください。

そのまま使用すると火災や感電の危険があります。ご購入店、または弊社お客様サポートセンターへご連絡ください。



禁止

業務用途としては使用しないでください。

長時間のご使用は、過負荷による故障の原因となり、火災や感電の危険がありますので、

業務用途をご使用の際は、事前に、弊社 (0570-02-1184) までご相談ください。



警告

電源について



AC100V以外
使用禁止

ACアダプタのプラグは、100ボルト交流電源(AC100V)コンセントにしっかりと差し込んで使用してください。

日本国外の商用電源や船舶などの直流電源をご使用になると故障の原因となり、火災や感電の危険があります。



定期的に
プラグを掃除

AC アダプタのプラグは、定期的に掃除を行ってください。

AC アダプタのプラグやコンセントにゴミやホコリがたまるとショートの原因となり、火災の危険があります。定期的に AC アダプタのプラグをコンセントから抜き、ゴミやホコリを取り除いてください。

！警告

電源について



コンセントから
プラグを抜く

ACアダプタのプラグのお手入れは、ACアダプタのプラグをコンセントから取り外して行ってください。

ACアダプタのプラグをコンセントに差し込んだままお手入れを行うと、感電の危険があります。



定格超過
禁止

コンセントや延長ケーブル、OA タップなどの定格を超えて使用しないでください。

タコ足配線などによって定格を超えると、火災や感電の危険があります。



コード傷つけ
禁止

AC アダプタ、USB ケーブルのコードは、傷つけないでください。

ものをのせたり、引っぱったり、ねじったりなど、無理に取り扱うとコードが傷つき、火災や感電の危険があります。



破損コード
使用禁止

AC アダプタ、USB ケーブルのコードに傷や裂け、割れ、ちぎれなど破損がある場合は、ご使用にならないでください。

破損した AC アダプタ、USB ケーブルから発熱や放電することにより、火災や感電の危険があります。



落雷時は
触れない

落雷のおそれがある場合、AC アダプタのプラグをコンセントから抜いてください。

火災や感電の危険があります。



濡れた手で
触れない

濡れた手で AC アダプタのプラグやコンセントに触れないでください。

感電の危険があります。



破損コンセント
使用禁止

破損したコンセントを使用しないでください。

コンセントに AC アダプタのプラグをしっかり差し込んで、ゆるみがあると、火災や感電の危険があります。破損したコンセントではない、別のコンセントでご使用ください。



コードひっぱり
禁止

AC アダプタのプラグをコンセントに抜き挿しする場合、プラグ部を持ってください。

コードを引っ張ると、AC アダプタのプラグやコード、コンセントが傷つき故障の原因となり、火災や感電の危険があります。



転用禁止

付属の AC アダプタの出力は 12V 専用です。

本製品以外の USB 機器に使用すると、火災や感電の危険があります。

安全上のご注意

※必ずお守りください。

!**警告**

設置について



不安定な場所に置かないでください。

不安定な場所に
置かない

不安定な台や振動のある場所、強度の弱い場所に置くと、落下や転倒の危険があります。



温度の高いところに置かないでください。

禁止

熱器具の近くや直射日光の当たる場所、閉めきった自動車の中など温度の高いところに置くと、高温による故障の原因となり、火災や感電の危険があります。



湿度の高いところに置かないでください。

禁止

火災や感電の危険があります。



水のかかる場所に置かないでください。

水濡れ禁止

雨や雪の吹き込む窓際、屋外、浴室でのご使用は、水濡れによる故障の原因となり、火災や感電の危険があります。



異物が浮遊するところに置かないでください。

禁止

ホコリや砂、油煙といった異物が内部に入ることによる故障の原因となり、火災や感電の危険があります。ホコリなどは、定期的に取りのぞいてください。



通気口をふさがないでください。

禁止

通気口をふさぐと、内部に熱がこもることによる故障の原因となり、火災の危険があります。ホコリなどは、定期的に取りのぞいてください。



運転者の視界や運転操作の妨げになる場所、運転装置に触れる場所に取り付けないでください。

禁止

事故の危険があります。



エアバッグの動作を妨げる場所や、チャイルドシートやジュニアシートの正面には取り付けないでください。

禁止

感電やケガの危険があります。

安全上のご注意

※必ずお守りください。



警告

使用について



分解や改造
禁止

分解や改造をしないでください。

火災や感電の危険があります。



禁止

ぶんなり、のったり、投げたり、落としたりしないでください。

衝撃による破損の原因となり、火災や感電の危険があります。また、持ち運ぶ際は、無理に取り扱わないでください。



禁止

子供だけ使用したり、乳幼児の手の届くところで使用しないでください。

感電やケガの危険があります。



禁止

子供が使用する場合は、保護者が取扱説明書の内容にもとづいた指導監督を行ってください。

感電やケガの危険があります。



禁止

水や異物を入れないでください。

火災の危険があります。



禁止

リモコンによる操作は、リモコンをリモコン受光部に向けて行ってください。

また、運転中は製品を使用しないでください。事故の危険があります。



禁止

目的外の使用はしないでください。

火災や感電の危険があります



禁止

運転中は使用しないでください。

事故の危険があります。



注意

航空機内での使用は、航空会社の指示に従ってください。

事故の危険があります。

安全上のご注意

※必ずお守りください。



警告

電池について



指定外の電池
使用禁止

指定の電池を使用してください。

指定外の電池や種類の違う電池、未使用的電池と使用済みの電池を組み合わせて使用すると、破裂、液もれの原因となり、火災やケガをする危険があります。また、プラス(+)、マイナス(-)の極性に注意してください。



電池を
取り外して

長時間使用しないときは、電池を取り外してください。

使用推奨期限を過ぎたり、使いきった電池を入れたままにする、破裂、液もれの原因となり、火災やケガをする危険があります。



禁止

電池を加熱したり、加圧したりしないでください。

破裂、液もれの原因となり、火災やケガをする危険があります。



禁止

電池を傷つけたり、分解したり、水や火の中に入れないでください。

破裂、液もれの原因となり、火災やケガをする危険があります。また、電池を廃棄する場合は、自治体の指示に従ってください。



禁止

電池を、乳幼児の手の届くところに置かないでください。また、電池を取り出せないようにしてください。

誤飲や窒息の危険があります。



禁止

電池の液が皮膚や衣服に付着したら、すぐに水道水などのきれいな水でしっかり洗い流してください。

皮膚障害の危険があります。



禁止

電池の液が目に入ったら、こすらず、すぐに水道水などのきれいな水でしっかり洗い流し、医師の診察をうけてください。

視力が損なわれたり、失明の危険があります。



注意

使用について



コンセントから
プラグを抜く

長期間使用しないときは、ACアダプタのプラグを抜いてください。

電源を切っただけでは常に微弱な電流が流れているため、故障した場合、火災の危険があります。



適度な音量で
使用する

適度な音量で使用してください。

音による周囲への影響に配慮し、適度な音量でご使用ください。



適度な音量で
使用する

イヤホンは、適度な音量で使用してください。

耳を刺激するような大音量で長時間連続で使用になると、聴力が損なわれる可能性があります。また、周囲の音が聞こえないと危険な状況下では、ご使用にならないでください。



禁止

外部メモリーを、乳幼児の手の届くところに置かないでください。

誤飲や窒息の危険があります。

使用上のお願い

末永くお使いいただくために

製品の取り扱いについて

- 製品の取扱説明書「安全上のご注意」をよくお読みください。
- 電源を入れたまま、製品を移動しないでください。
- 製品を移動する際は、外部メモリーを取り出し、電源を切り、ACアダプタのプラグをコンセントから取り外してください。
- 電源を入れたまま、ACアダプタのプラグをコンセントから取り外さないでください。
- 視聴の際は、明るい場所で、画面から十分に離れてご覧ください。
- 疲労や睡眠不足など体調がすぐれないときは、視聴を避けてください。
- 映像からの刺激により一時的に身体的影響が起った場合は、視聴をやめてください。
- 大音量で長時間連続で使用すると、聴力が損なわれる可能性がありますので、適度な音量で使用してください。
- 運転中など、周囲の音が聞こえないと危険な状況下では使用しないでください。
- 耳に異常を感じる場合は、使用しないでください。
- 本製品には、有寿命部品が含まれています。使用頻度や使用環境によって異なりますが、経年変化による消耗、劣化が生じ、動作が不安定になったり、動作しなくなる場合があります。
(主な有寿命部品 : | LCD | ACアダプタ)

製品のお手入れについて

- お手入れの際は、背面の電源をオフにし、ACアダプタのプラグをコンセントから取り外してください。
- 汚れは、やわらかい布で軽くふき取ってください。
- ひどい汚れは、やわらかい布を水にひたし、よくしぼってからふき取ってください。
- 化学ぞうきんの使用は、製品を変質させる可能性があります。
- ベンジンやシンナーなど溶剤の使用は、製品を変質させたり、塗装をはがす可能性があります。
- 強力な洗剤の使用は、製品を変色させたり、変質させたり、塗装をはがす可能性があります。
- 密封剤や揮発性のものの使用は、引火の可能性があります。
- ゴムやビニールなどを長時間接触させたままにすると、製品の塗装をはがす可能性があります。
- シールやテープを貼ったままにすると、製品を変色させたり、塗装をはがす可能性があります。

製品の温度について

- 密閉空間へ設置しての使用や長時間の使用により、製品が暖かくなる場合がありますが、故障ではありません。
- 製品の上や近くに、熱で変形しやすいものを置かないでください。
- 製品が発熱した場合、すぐに電源を切り、ACアダプタのプラグをコンセントから取り外してください。

結露(つゆつき)について

- 温度差の激しいところに設置すると、結露が起こる場合があります。
- 結露が起こると、正常に動作せず、故障の原因となる可能性があります。
- 結露が起こった場合、背面の電源をオフにし、ACアダプタのプラグをコンセントから取り外してください。
電源を切ったまま放置し、結露が乾いてから使用してください。
- 寒冷地区での使用は、特に結露に注意してください。

使用上のお願い

磁気や電磁妨害について

- 磁気の影響をさけるため、磁石や磁石を使用した機器を、製品に近づけないでください。
- 電磁波の影響をさけるため、携帯電話や電磁波を発する機器を、製品に近づけないでください。
- 磁気や電磁妨害によって、映像が乱れたり、雑音が発生したり、大切なデータが消失する可能性があります。

しばらく使用しないときは

- 使用後は節電のため、背面の電源をオフにし、ACアダプタのプラグをコンセントから取り外してください。
- 長く使用しない場合、ACアダプタのプラグをコンセントから抜いてください。
- 取扱説明書「仕様」にある動作温度、動作湿度の範囲で保管してください。

外部メモリーの取り扱いについて

- 外部メモリーに付属の取扱注意書をよくお読みください。
- 対応する再生可能な外部メモリーであっても、再生できない場合があります。
- 保管する際は、静電気や電磁波の発生するところを避けてください。
- 端子部に、ゴミやホコリといった異物を付着させないでください。
- 折り曲げたり、落としたり、衝撃を与えるしないでください。
- 液体をかけないでください。
- シールやテープを貼ると、コネクタに抜き差しきできなくなったり、コネクタを破損させる可能性があります。

データについて

- 対応する再生可能なファイル形式であっても、再生できない場合があります。
- 記憶媒体に保存したデータは、誤操作や製品の故障によって消失する可能性があります。
- 記憶媒体に保存したデータは、磁気や電磁妨害によって消失する可能性があります。
- 記憶媒体に保存したデータは、温度や湿度、日射の影響によって消失する可能性があります。
- 大切なデータは、他の記憶媒体へのバックアップをお勧めします。
- データの管理は、お客様の責任において行ってください。

使用上のお願い

免責事項

- 取扱説明書やパッケージの記載に従った使用でない場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 落下、衝撃、圧力、負荷といった外的要因による故障の場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 火災、地震、落雷、風水害といった自然災害による故障の場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 製品の消耗、劣化による故障の場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 記憶媒体に保存したデータが消失した場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 製品の使用にともなって事業利益を逸失した場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 製品の使用にともなって関連装置が故障した場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 運転中の製品の使用にともなって事故や交通違反が発生した場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 関連装置との互換性によって製品が使用できない場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 記憶媒体やデータの状態によって製品が使用できない場合、弊社は一切の責任を負いかねます。

著作権について

- コンテンツの複製は私的使用のための複製に限られ、個人として楽しむなどのほかは、本製品や複製したコンテンツを使用することができません。
- コンテンツを著作権者に無断で複製、配布、配信、販売などといった二次利用する行為は著作権法に違反します。
- 本製品で録画したデータを移動したり、コピーしないでください。
- 著作権法に違反すると刑事処罰を受ける場合があります。著作権法違反によって生じた損害等に関し、弊社は一切の責任を負いかねます。

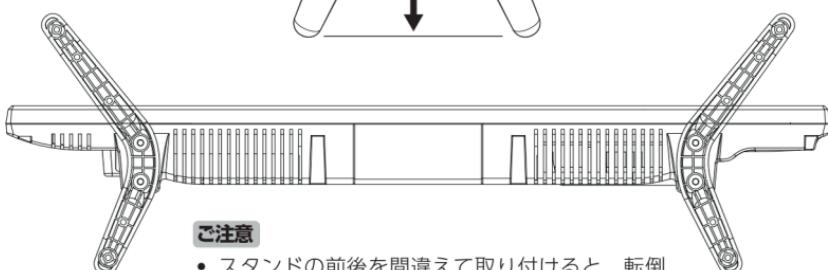
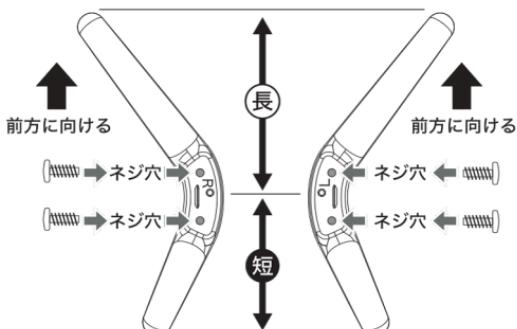
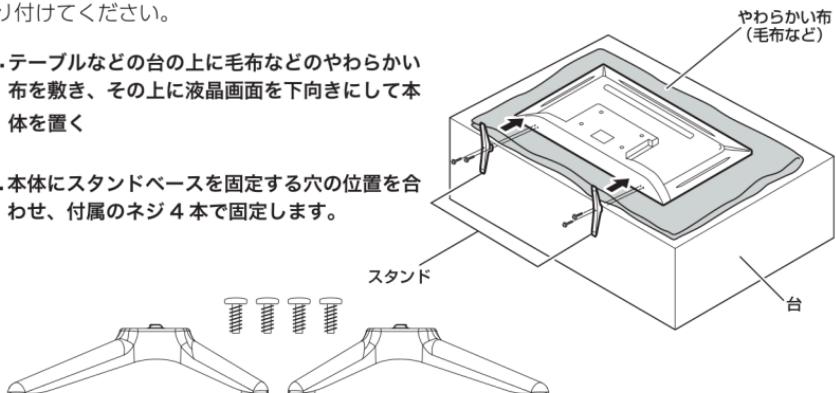
スタンドの取り付け

ご使用の前に、スタンドを取り付けてください。

スタンドには前後があります。本体にスタンドを取り付ける際は、図を参照し前後を正しく取り付けてください。

1. テーブルなどの台の上に毛布などのやわらかい布を敷き、その上に液晶画面を下向きにして本体を置く

2. 本体にスタンドベースを固定する穴の位置を合わせ、付属のネジ4本で固定します。



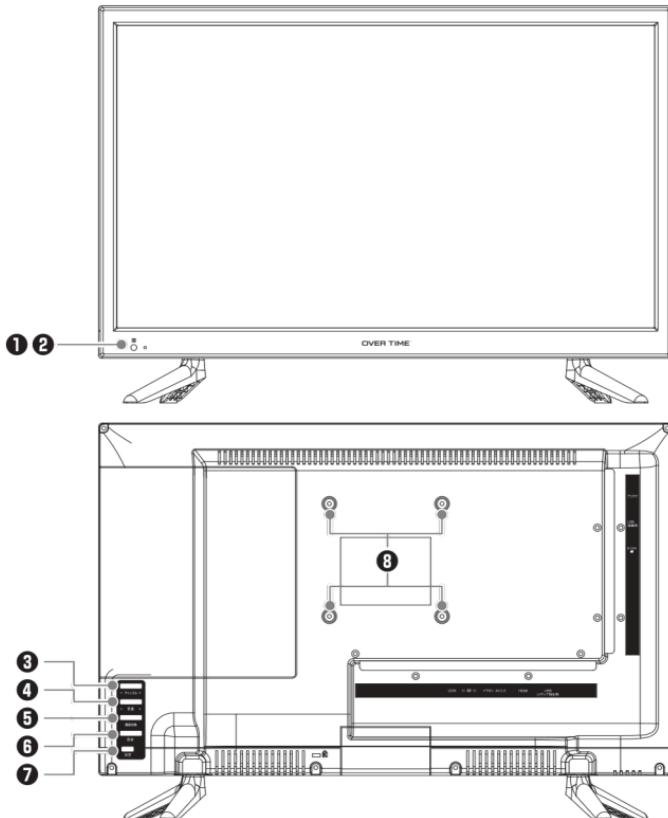
ご注意

- スタンドの前後を間違えて取り付けると、転倒する場合があります。
- 液晶パネルを傷付けないよう取り扱いにご注意ください。

各部の名称

本体とリモコンの各部名称を紹介します。

正面図・背面図



- ① 電源LED
オン(緑)・オフ(赤)でLEDが点灯します。

- ② リモコン受光部
リモコンからの操作を受信します。

- ③ チャンネルの送りと戻し /
- チャンネル + カーソルを上下移動します

- ④ 音量の上げ下げ /
- 音量 + カーソルを左右移動します

- ⑤ 入力切替をします
機能切換

- ⑥ 設定メニューを表示します
設定

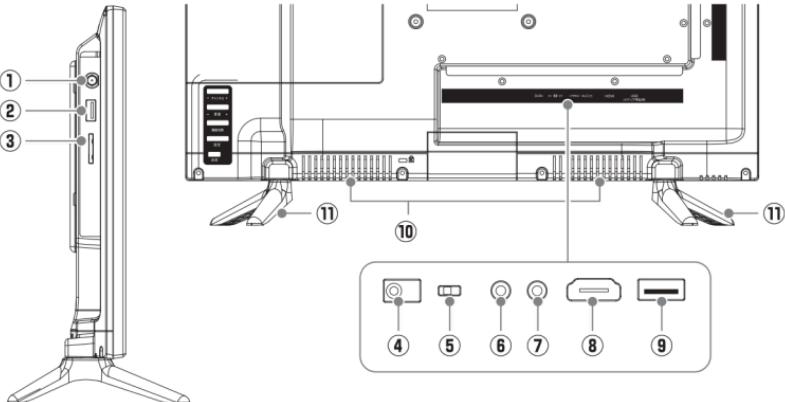
- ⑦ 項目を決定します
決定

- ⑧ VESA 規格
100mm×100mm(ネジ M4×6)

●上記は一例です。実行中のメニュー やモードによって動作は異なります。

各部の名称

背面図・側面図



① アンテナ接続 付属のテレビアンテナ、室内アンテナケーブルを接続します。

② USB デジタル録画専用スロット テレビ録画用の外部メモリーを挿します。

③ miniB-CAS 地上デジタル専用miniB-CASカードを挿します。

④ 電源入力 DC-IN ACアダプタを接続します。

⑤ (入) 主電源 (切) 主電源のオン/オフをします。

⑥ イヤホン ヘッドホンを接続します。

⑦ AV入力 (RCA) AVケーブルを接続します。

⑧ HDMI 入力 HDMIケーブルを接続します。

⑨ 外部メモリ データ再生用の外部メモリーを接続します。

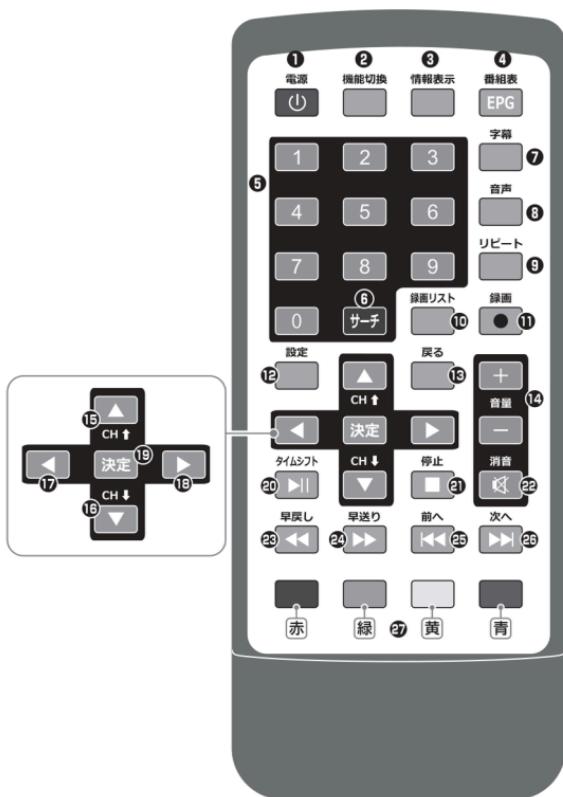
⑩ スピーカー 音声が出力されます。

⑪ スタンド 本体を立てるときに使用します。

各部の名称

リモコン

①	電源 	電源をオン/スタンバイします
②	機能切替 	入力切替メニューを表示します
③	情報表示 	番組の情報を表示します
④	番組表 	番組表を表示します
⑤	数字 	数字を入力します
⑥	サーチ 	受信できるチャンネルを探索します
⑦	字幕 	字幕のオン/オフを切り替えます
⑧	音声 	音声を切り替えます
⑨	リピート 	データ再生時にリピート設定をします
⑩	録画リスト 	録画リストを表示します
⑪	録画 	番組を録画します
⑫	設定 	設定メニューを表示します
⑬	戻る 	前の項目に戻ります
⑭	音量 	音量を上下します
⑮	CH↑ 	チャンネルを送ります/カーソルを上移動します
⑯	CH↓ 	チャンネルを戻します/カーソルを下移動します
⑰	カーソル左 	カーソルを左移動します
⑱	カーソル右 	カーソルを右移動します
⑲	決定 	項目を決定します



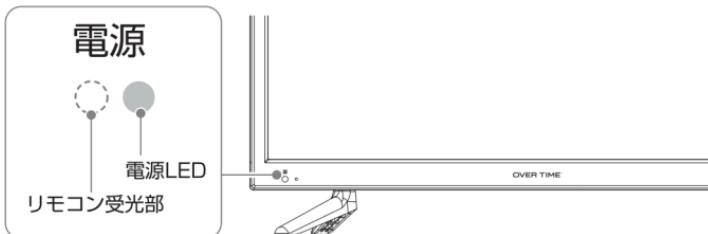
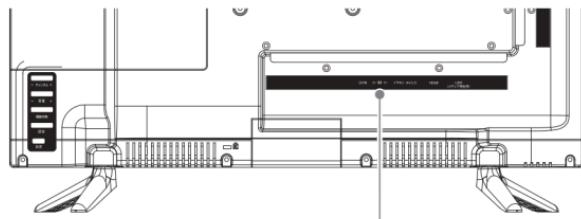
⑳	タイムシフト 	タイムシフト再生をします/再生・一時停止を切り替えます
㉑	停止 	再生を停止します
㉒	消音 	消音します
㉓	早戻し 	早戻します
㉔	早送り 	早送ります
㉕	前へ 	前のファイルを再生します
㉖	次へ 	次のファイルを再生します
㉗	赤 緑 黄 青 	番組表表示中や録画データ再生中に使用します

●上記は一例です。実行中のメニュー やモードによって動作は異なります。

準備

電源コードを接続

側面の接続端子に付属のACアダプタを接続します。



LEDの状態は以下の表の通りになります。

電源LED	
電源オン	緑点灯
電源オフ / スタンバイ(待機状態)	赤点灯
背面電源オフ	消 灯

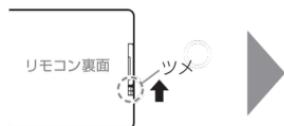
準備

リモコンを準備する

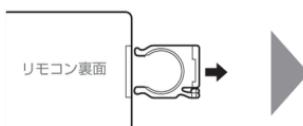
初めてご使用になる場合は、電池挿入口よりプラスチック片を取り除いてください。電池を交換する場合は、市販のCR2025形ボタン電池をリモコンの刻印に従って交換してください。

- 長期間ご使用にならない場合は、リモコンから電池を抜いてください。
- 付属の電池はテスト用のため、寿命が短い場合があります。

リモコン用電池の交換方法



1. リモコン裏面のツメの部分を矢印の方向に押します。



2. ツメ押したまま、電池ボックスを引き出します。



3. 電池を交換してください。
この時、電池の+と-を間違えないよう
気をつけてください。



4. 図のように、電池の+側をリモコン裏面から
見えるように、電池ボックスをリモコンに
しっかりと挿しこんでください。

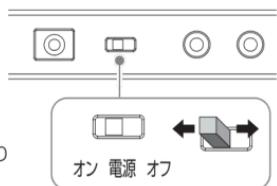
電源操作

背面の電源スイッチをオン側に動かすと、電源がオンになり画面が表示されます。

オフ側に動かすと、電源がオフになります。

背面の電源スイッチがオンの状態で、リモコンの電源ボタンを押すとスタンバイ状態になり、もう一度押すと電源がオンになります。

- 本体の電源スイッチをオンにしないとリモコンの電源ボタンでオン/スタンバイの操作はできません。
- リモコンの電源ボタンで背面の電源をオフにすることはできません。



動作モードを切り替える

各動作モードの切り替え方法を紹介します。

電源オン後、画面が表示されている状態で本体またはリモコンの機能切替ボタンを押すと、メニューが表示されます。



テレビ 地上デジタル放送 / ワンセグ放送を視聴します

AV 映像入力端子に接続した機器の映像を表示します

HDMI HDMI入力端子に接続した機器の映像を表示します

USB データ再生用USBメモリーを読み込み、
メディアプレーヤーに移行します

本体またはリモコンの ▲ ▼ ボタンで項目を選択し、決定ボタンで確定してください。

リモコンの音量 + - ボタ音量を0~100の範囲で調整できます。

- AVモード、HDMIモードでは入力がないまま10分経過すると、無信号電源オフ機能により自動的に電源が切れます。
- 動作切替メニューは無操作で5秒経過すると閉じます。

接続方法

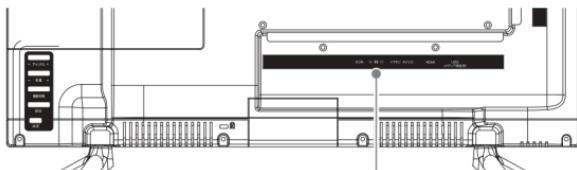
映像・音声入力端子を使用した機器の接続方法を紹介します。

- 機器の接続は、必ず電源を切って AC アダプタをコンセントから抜いてから行ってください。
- 接続機器の操作や接続方法は、接続機器の取扱説明書を参照してください。

HDMI 機器の接続 / 表示

1. HDMIケーブルを接続する前に本体の電源を切り、ACアダプタのコンセントを抜いてください。
2. 本体の「HDMI端子」にHDMIケーブルでHDMI機器を接続します。

■接続例



HDMI機器



HDMIケーブル

※HDMIケーブルは別売りです。



機能切換

テレビ

AV

HDMI

USB

OK

3. 電源ボタンを押すと、電源が入り電源 LED が緑点灯します。

4. 機能切替ボタンを押すと動作切替メニューが表示されます。

5. 本体またはリモコンの ▲ ▼ ボタンで「HDMI」を選択して、決定ボタンを押します。

6. 電源ボタンを押すと電源が切れます。

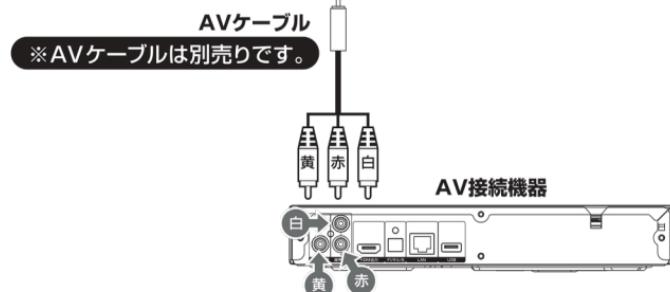
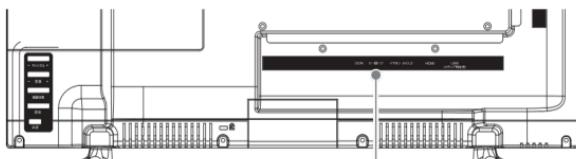
- 接続している HDMI 機器の再生中に本製品から音声がでない場合、接続機器のデジタルオーディオ出力の設定を確認し、「PCM」モードに設定されていることを確認してください。
- MHLには対応していません。

準備

AV機器の接続 / 表示

1. AVケーブルを接続する前に本体の電源を切り、ACアダプタのコンセントを抜いてください。
2. 本体の「映像入力」に付属のAVケーブルで、AV機器を接続します。

■接続例



3. 電源ボタンを押すと、電源が入り電源LEDが緑点灯します。
4. 機能切替ボタンを押すと動作切替メニューが表示されます。
5. 本体またはリモコンの▲▼ボタンで「AV」を選択して、決定ボタンを押します。
6. 電源ボタンを押すと電源が切れます。

- 機器側の音量を最小にしてから接続してください。
- 接続する機器の組み合わせによって画面の比率が乱れる場合があります。
- すべての入力機器を動作保証するものではありません。

機能切換
テレビ
AV
HDMI
USB
◎OK

動作切替メニュー

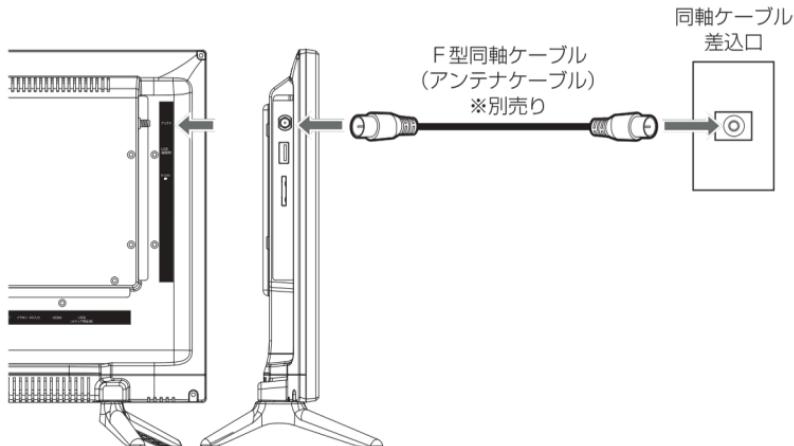
テレビ視聴(地上デジタル放送とワンセグ放送)

地上デジタル放送とワンセグ放送を受信することができます。

視聴準備

地上デジタル放送やワンセグ放送を視聴する前に以下の準備をしてください。

アンテナを接続する



- 録画機能を使用する際は、安定した録画のため同軸ケーブル差込口のご利用を推奨します。
- アンテナを接続する場合は、必ず本製品の電源をオフし、ACアダプタをコンセントから抜いてください。ACアダプタはすべての接続が終わってから、コンセントに接続してください。

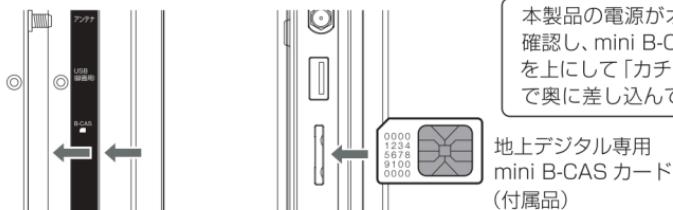
テレビ視聴(地上デジタル放送とワンセグ放送)

B-CAS (ビーキャス) カードについて

- 本製品には地上デジタル専用 mini B-CAS カードが1枚付属しております。B-CAS カードの役割および本製品への取り付け方法については、「地上デジタル専用 mini B-CAS カードを入れる」をご覧ください。
- mini B-CAS カードの登録や取り扱いの詳細については、カードが貼ってある説明書をご覧ください。
- mini B-CAS カードの破損、紛失、盗難や本製品の廃棄などでカードが不要になった場合などは、(株)ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズにご連絡ください。
(お問い合わせ先：カスタマーセンター TEL 0570-000-250)

地上デジタル専用 mini B-CAS カードを入れる

地上デジタル放送を視聴する場合に、準備をしてください。



- 地上デジタル放送を視聴、録画する場合は、付属の mini B-CAS カードを本製品に入れる必要があります。
- mini B-CAS カードスロットには、mini B-CAS カード以外を入れないでください。故障や破損の原因になります。
- 使用中に mini B-CAS カードを抜き差ししないでください。

地上デジタル専用 mini B-CAS カードを取り外す

mini B-CASカードを取り外す場合は、mini B-CASカード中央部を指で押し込み、出た先端をつまんでゆっくり取り外します。



テレビ視聴(地上デジタル放送とワンセグ放送)

初期設定をする

製品の初回利用時に電源をオンにする、もしくは電源をオンにした後入力切替で動作モードを「テレビ」に切り替えます。

はじめて視聴する場合や、TV 設定メニューから工場出荷時設定に戻した場合、「インストールガイド」が表示されます。

決定ボタンを押すと、チャンネルスキャンが始まり、しばらくすると視聴できます。

サーチ中、受信に成功した場合はリストに登録され完了後に放送が表示されます。

サーチできなかった場合、再度インストールガイド画面が表示されます。

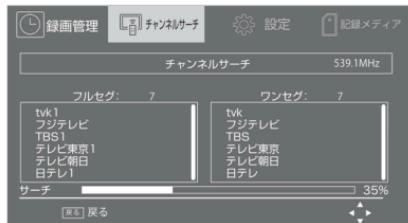
インストールガイド画面



チャンネルスキャン画面



リスト登録画面



本製品は受信状態によって、自動で地上デジタル放送かワンセグ放送のどちらかを受信し、視聴できます。
地上デジタル放送かワンセグ放送のどちらかを視聴したい場合は、TV設定メニューの受信切替で変更してください。

- 受信環境の状態によっては、チャンネルスキャンに時間がかかる場合があります。
- 放送エリア外では視聴できません。
- チャンネルによって受信状態が異なる場合があります。
- ケーブルテレビや共同アンテナをご利用の際は、同一周波数バスルー方式での地デジ放送受信に対応しているか、ご契約のケーブルテレビ会社や共同アンテナの管理者にご確認ください。

テレビ視聴(地上デジタル放送とワンセグ放送)

チャンネルサーチをやり直す

テレビを移動した際や、放送チャンネルの変更や追加の案内がある場合は、サーチボタンを押してやり直すことができます。

- チャンネルサーチ実行後、予約リストは消去されます。録画予約を行っていた場合は再度登録作業をしてください。

テレビ視聴(地上デジタル放送とワンセグ放送)

地上デジタル放送 / ワンセグ放送を視聴する

地上デジタル放送とワンセグ放送の操作方法を紹介します。

リモコンボタン機能一覧



チャンネルを選択し、番組を視聴します。

情報表示



視聴中の番組情報を表示します。

1回押し：番組概要 2回押し：番組詳細

字幕



字幕に切り替えます。

音声



主音声・副音声に切り替えます。

消音



消音にします。

決定

各放送局のチャンネルリストを表示します。

番組表



視聴中のチャンネル局の番組表を表示します。

サーチ

チャンネルを探索します。



チャンネルの選択をします。

音量



音量の調整をします。

決定

テレビ設定メニューを表示します。

録画



視聴中の番組を録画します。

タイムシフト



タイムシフト再生を開始します。

録画リスト



録画リストを表示します。

テレビ視聴(地上デジタル放送とワンセグ放送)

チャンネルの選局方法

本製品で視聴するチャンネルの選局方法は以下のものがあります。

1.チャンネルを送る / 戻る

本体またはリモコンの ▲ ▼ ボタンを押すと、チャンネルサーチで登録されたチャンネル番号の順にチャンネルが切り替わります。

2.数字ボタンによる選局

リモコンの数字ボタンを押してチャンネルを選局します。3桁のチャンネル番号のうち上2桁(選局直後画面右上に表示される数字)の選局のみ対応します。

3.チャンネルリストを使用する

視聴中にリモコンの決定ボタンを押し、チャンネルリストを表示させて ▲ ▼ ボタンで選択し決定ボタンを押します。



音量調節をする

リモコンの音量調整ボタンで音量を 0 ~ 100 の範囲で調整できます。

消音したい場合は、再生中にリモコンの消音ボタンを押します。

画面左上に消音を示すアイコンが表示され消音状態になり、内蔵スピーカーとヘッドホンから音が聞こえなくなります。

消音状態を解除するには、もう 1 度消音ボタンを押してください。

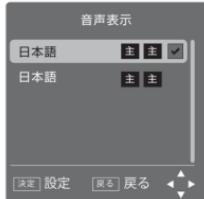
テレビ視聴(地上デジタル放送とワンセグ放送)

音声を切り替える

音声多重放送、二か国語放送など、複数の音声に対応した番組は音声の切り替えができます。

再生中にリモコンの 音声ボタンを押して切替メニューを表示させ、
▲ ▼ ◀ ▶ ボタンで選択して決定ボタンを押します。

- 番組によっては、主音声と副音声を独立して選択するものと、
主 **副** の切り替えにて選択するものがあります。



字幕を切り替える

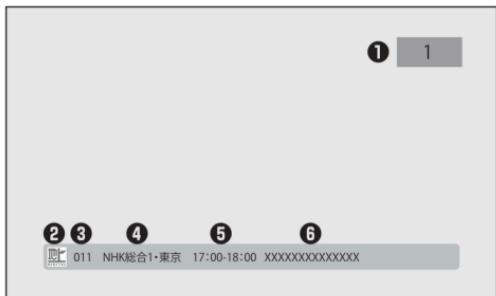
字幕放送に対応した番組では、字幕の表示 / 非表示を切り替えられます。

再生中にリモコンの字幕ボタンを押すごとに字幕の表示 / 非表示を切り替えます。

テレビ視聴(地上デジタル放送とワンセグ放送)

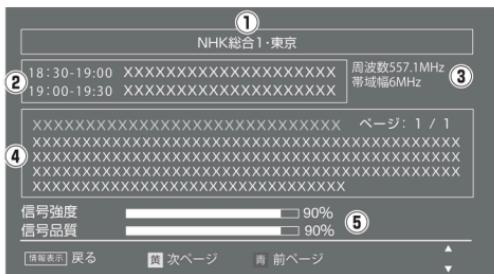
情報を表示する

チャンネルの変更直後や、情報表示ボタンを1回押すと現在視聴している番組の情報を表示します。



- ① リモコン番号
- ② 受信波の種類（ワンセグ / 地デジ）
- ③ チャンネル番号
- ④ 受信放送局
- ⑤ 放送時間
- ⑥ 番組名

情報表示ボタンを2回押すと、詳細な情報が表示されます。



- ① 受信放送局
- ② 番組名
- ③ 受信周波数
- ④ 番組概要
- ⑤ 受信品質

- ④の概要が複数ページに跨る場合、
[黄]で次のページに、[青]で前のページに移動します。

テレビ視聴(地上デジタル放送とワンセグ放送)

番組表(EPG ガイド)を表示する

リモコンの番組表ボタンを押すと、番組表を表示させることができます。

番組表は現在視聴中の番組より、最大 1 週間分の番組が表示できます。



- ① 現在選択中の放送局
- ② 現在時刻
- ③ 番組表
- ④ 番組情報
- ⑤ 録画予約済アイコン(赤い四角)

番組を選択後、決定ボタンを押して録画予約をすることができます。

赤と緑で番組表のページを、黄と青で番組情報のページを切り替えます。

- EPGガイドの取得には、放送をしばらく受信し続ける必要があります。表示数が少ない、飛び飛びになっている場合は受信完了までしばらくお待ちください。